

全国ホームタウンサミットとは

ホームタウンサミットは、最初は「Ｊリーグホームタウンサミット」と称して、１９９９年に第１回が平塚市で開催されました。当時、ワールドカップ開催前で、ワールドカップを盛り上げていくことと、Ｊクラブのある地域団体に「サッカー」への興味を湧かせていき、スポーツ振興を市民が自ら考えていくことを基本に企画されました。その後、昨年の甲府市で１１回目を迎えています。

今では、Ｊクラブのホームタウンだけでなく、将来Ｊクラブを目指す方々や、興味のある方々を幅広く受け入れて、毎年恒例の事業として開催されています。

大分市では大分市誕生１００年記念事業として、来年２月１１日、１２日に開催を予定しています。

目 的

「ホームタウンサミット」の開催により、開催都市の市民間連携、行政の連携、クラブとの連携が深まり、ボランティア活動促進や、地域、クラブへの愛情・愛着が深まることを目指します。

基調講演やいろいろな内容の分科会を開き、地域とスポーツのかかわりにおいて、市民・行政・クラブが一体になる機会をつくっていきます。